

分析機器部門講習会シリーズ

LC/MS/MSを用いたプロテオーム解析

MSとはMass Spectrometry(質量分析法)の略称であり、その原理は試料分子をイオン化しそれらを真空中に飛ばしてその質量を計測するというもので、生化学や有機化学などの分野で多用され、また重要な分析法となっております。

当研究室には、LC/MS(液体クロマトグラフ質量分析計)が導入されており、タンパク質同定などを目的としたプロテオーム解析において、Edman法によるアミノ酸配列分析に代わる高感度で迅速な分析手法として現在主流となっております。

質量分析装置初心者講習会

2010年11月30日

14:00-16:00

会 場：医系研究棟2号館7階 分子構造解析研究室

内 容：LC/MS/MS解析の概要(サンプル調製から分析、解析の説明)
設置機器の紹介や利用方法の説明

紹介機器：LCQ Advantage、LTQ Orbitrap XL

受講対象：これから質量分析装置を利用される方および利用検討中の方

定 員：5名 (申込者多数の場合は先着順とさせていただきます)

受講料：無 料

申込期間：2010年11月26日(金) 正午12時まで

申込方法：E-mailで、件名を「質量分析装置初心者講習会」とし、本文に「所属」「氏名」「内線番号」を明記の上、taki@med.nagoya-u.ac.jp宛にお申し込み下さい。

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター分析機器部門

担当：瀧 (内線：2406, E-mail: taki@med.nagoya-u.ac.jp)

* Webでも講習会情報を掲載しております (URL : <http://med.nagoya-u.ac.jp/kiki/>)